

すぎりは



2025.5 Vol.50

病院機能評価受審を終えて

杉並リハビリテーション病院は医療の質の向上および患者さまへのサービス向上を目的として、令和6年6月に日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、令和6年10月4日付けで「主たる機能：リハビリテーション病院 機能種別版評価項目3rdG：Ver3.0」の認定をいただきました。2009年3月に初回認定を受けてから数えて4回目の認定となります。

評価項目は「患者中心の医療の提供」「良質な医療の実践1」「良質な医療の実践2」「理念達成に向けた組織運営」の領域に分かれており、サーベイヤ（評価員）による書面審査と症例の流れを審査するケアプロセス調査が行われます。82の審査項目それぞれに4段階（S/A/B/C）の評価があり、「S」が最も秀でている取り組みをしているという評価になります。今回、過去3回の受審と比べて、最もS評価を多くいただく結果となりました。

私たちの目指す医療、看護、リハビリテーションにゴールはありません。ひとりひとりの患者さまそしてご家族さまが生き甲斐をもって生活を送れるように、すべての職員ができることを日々実践してきたこと、そして地域住民の皆様、医療機関の皆様のお力添えのおかげがこの評価に繋がったと思っております。心より御礼申し上げます。

当院の理念である「愛し愛される病院」を実践し、患者さま、そして当院とかわりをもってくださっているすべての皆様の信頼と満足がこれまで以上に得られますよう職員一同研鑽して参ります。また、より良い医療が提供できますよう療養環境の改善、医療スタッフが働きやすい職場づくりにも取り組む所存です。

今後とも、杉並リハビリテーション病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

杉並リハビリテーション病院

事務長 佐藤 正基



給食委員会の活動

～安心・安全で満足度の高い食事を目指して～

患者様に提供するお食事は、安心・安全であり、かつ、美味しく・入院生活の楽しみとなるものである必要があります。ここ最近の世間では、食材費高騰などの問題もありますが工夫とアイデアにより、そのような中でもより質の高いお食事を検討を重ねています。

◆◆◆委員会でのこれまでの検討内容◆◆◆

安心 安全

- ・衛生管理について：異物混入や食中毒予防
- ・インシデント報告と対応：誤配膳発生の原因と対策等
- ・健全な給食運営：コスト面 廃棄の問題 業務管理
- ・栄養管理面：MCTオイルの活用等
- ・誤嚥・窒息予防：食形態、嚥下調整食の物性の見直し

美味しさ 楽しみ

- ・献立内容の検討（行事食、好評・不評だったメニュー等）
- ・行事食アンケートの実施
- ・患者満足度調査の結果報告（毎月）
- ・患者様からのご意見の報告と対応

◆◆◆当院の行事食のご紹介◆◆◆



1月 お正月



3月 ひな祭り



8月 夏メニュー



11月 秋の味覚



12月 クリスマス

2024年度は、上記の他にリクエストメニューも実施しました。

2025年度も新たな試みを行い、安全で質の高いお食事提供を目指していきます。

当院の2023年度 褥瘡発生率 0.04%

全国平均 一般病院 0.8% 療養病院 3.7%

2022年度 DiNQLデータより

委員会での取り組み

1. 床ずれ（褥瘡）予防

- ☆ リスクの高い患者様・皮膚の弱い患者様の状態を確認し、ケアをアドバイス。
- ☆ ベッドマット・車いすクッションの選択と適正使用の確認。
- ☆ ベッド上や車椅子上の姿勢を評価し、予防策の立案。

2. 他の委員会との栄養状態の改善に向けたカンファレンス

3. 褥瘡ラウンド：医師、看護師、リハビリスタッフ、薬剤師、栄養士

- ☆ スタッフのスキルを活かした治療や予防策のを検討します。

4. 全職員への床ずれ（褥瘡）の研修開催

褥瘡とは・・・

横になったときや、座ったときに体の下になる部位にできやすい、圧迫とずれが原因でできるキズです。一般的には床ずれと呼ばれています。

褥瘡以外で起こりやすい皮膚のトラブル

スキンテア（皮膚断裂）に注意しています！！

摩擦やズレによって、皮膚が裂け生じる傷のことをスキンテアといいます。

起こりやすい状況

絆創膏などテープを剥がす時・何かにぶつかった時

対策

- ・ 保湿剤などでの皮膚ケア
- ・ ぶつかる場所の保護
- ・ 本人の皮膚の保護

多職種で力を合わせて、褥瘡院内発生「0」を目標に活動していきます！

褥瘡対策委員会

～当院の現況～

	2025年1月	2025年2月	2025年3月
病 床 利 用 率	97.5%	89.7%	92.1%
入院延べ患者数	2930人	2647人	2906人
在 宅 復 帰 率 (直近3ヶ月)...	90.7%		
重 症 患 者 割 合 (直近6ヶ月)...	46.1%		
重症患者回復病棟改善割合(直近6ヶ月)...	66.6%		

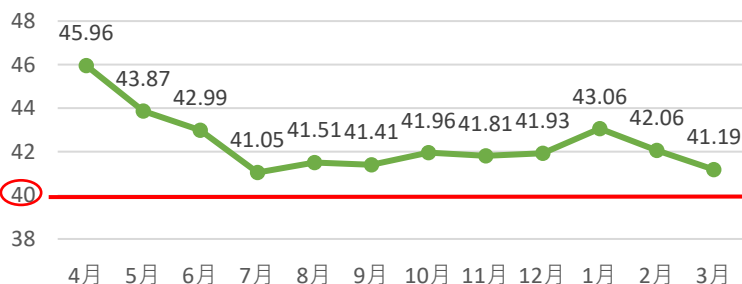
※日常生活機能評価で10点以上若しくはFIM55点以下の新規患者割合
※重症患者のうち4点以上改善している者の割合

～リハビリ評価～

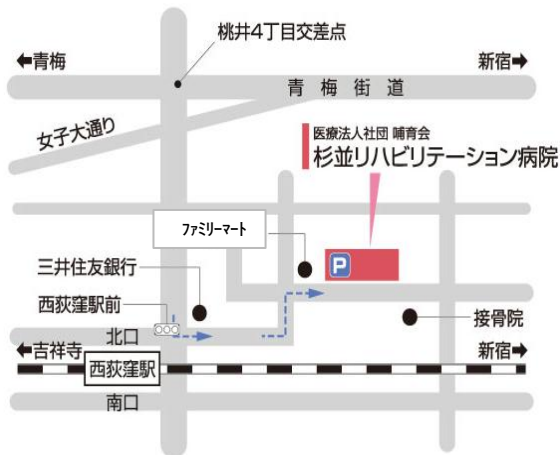
実績指数

各患者の	FIM得点の {運動項目} の退棟時と入棟時の差	の総和
各患者の	入棟から退棟までの在棟日数 状態毎の回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数	の総和

実績指数 (直近6ヶ月平均)



交通のご案内



★西荻窪までの所要時間

JR中央線	東京から	約25分
JR中央線	新宿から	約14分
JR中央線	吉祥寺から	約 2分



JR中央線・総武線 西荻窪駅下車 北口徒歩2分
青梅街道 桃井4丁目交差点より西荻窪駅方向約1km
西荻窪駅前信号を左 (一方通行)

【患者様の権利】

- 1、患者様は医療に関する説明を十分受けた上で、治療を受ける権利又は拒否する権利が有ります。
- 2、患者様は医師、医療従事者が患者様の知り得た個人情報を守られる権利が有ります。
- 3、患者様は病院、医師を自由に選ぶ権利が有ります。
- 4、患者様は安全で適切な医療を平等に受ける権利が有ります。
- 5、患者様は診療録の開示を求める権利が有ります。
- 6、患者様は自己決定ができない場合、代理人に意思決定を委ねる権利が有ります。

【理 念】

「愛し愛される病院」

【基本指針】

- 1、私たちは、患者様、ご家族に「おもいやり」をもって接します。
- 1、私たちは、地域に信頼され貢献できる医療を提供いたします。
- 1、私たちは、患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 1、私たちは、診療記録を正確に記載いたします。
- 1、私たちは、自己研鑽しよりよい病院を目指します。



医療法人社団 哺育会

杉並リハビリテーション病院

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

Tel 03-3396-3181 (代)

発 行：杉並リハビリテーション病院

発行責任者：小寺 正純

編 集 責 任：広報委員会

<https://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

